

九条の会

2007・3・13

第84号

101-0065 東京都千代田区
西神田 2-5-7 神田中央ビル 303
TEL 03-3221-5075
FAX 03-3221-5076

確信を深めた第2回セミナーin 静岡

小田実氏、伊勢崎賢治氏が講演

「九条の会」は3月10日、静岡市で「国際紛争の解決は9条の心で」のテーマで、「第2回憲法セミナー」を開催しました。東京や名古屋など遠隔地からの参加もあり、会場を埋め尽くす300名余が参加しました。

「憲法セミナー」では開催地を代表して佐藤博明・静岡大学元学長があいさつし、映画「日本の青空」の主人公となった鈴木安蔵氏が静岡大学で教鞭をとっていたことを紹介しました。

つづいて、「九条の会」のよびかけ人で作家の小田実さんが講演、戦争に正義はないことを強調し、アメリカの中間選挙でブッシュ政権のイラク戦争が批判され民主党が大勝したことをとりあげ、「小さな人びと（民衆）の力が政治を変えることについてよく考えよう」と提起しました。

ゲストとして講演した東京外語大教授の伊勢崎賢治さんは、元アフガニスタン武装解除日本政府特別代表として戦闘に割って入り武装解除にあたった際の実体験をスライド画像で紹介しながら、「国際紛争の解決には軍事に対して非軍事的に介入することが

「九条の会」第3回憲法セミナー

いま語る 9条の心

- ◇日時 3月17日 午後1時30分
(午後1時開場)
- ◇会場 立命館大学衣笠キャンパス
以学館1号ホール
- ◇講師 鶴見俊輔（九条の会）
有馬頼底（臨済宗相国寺派管長）
- ◇参加費 1000円（会場受付で）
- ※電話またはファックスでご予約を

不可欠であり、日本国憲法の前文はそうした国際的な利益を踏まえたもの」と強調するとともに、護憲派にたいし、「非戦主義による国防の可能性について示すこと」の重要性を提起しました。

講演後、会場からは、「自衛隊を今後どのようにしたらいいと思うか」、「『金のない奴のために政治がある』とおっしゃられたが現実とは逆。どうしたら本質に戻せますか」、「緊急の課題になっている改憲手続き法案を廃案にするには？」などの質問が多数出され、2人の講師は、これらにたいしに答えました。

寄せられたセミナーの感想

◆小田氏、伊勢崎氏とも貴重な体験を率直に語ってくれた。とても意味深いセミナーだった。このような指導的なセミナーをもっと開催すべきだと思う。(32歳・男・飲食業)

◆いま一人一人が何をなすべきかを感じた。市民の力が必要だ。武力解除という仕事が行われているという事さえ知らなかった。武力をもたないという決意を世界にアピールしたい。よその国が攻めてきたらとよくいうが、ガンジーの非武装、非暴力でいきたい。(61歳・女・無職)

◆デモクラシーのお話、納得です。民の力を発揮する、これぞ民主主義と思います。こつこつ、こつこつ行動している私たちの活動。宣伝したり、署名をいただいたり、集会を開いたり、とても大事なことと再認識しました。憲法守れの世論を大急ぎで広げ、改憲論者を包囲しなければ。若者にも伝えながら。小田さんの回答明快で、スッキリしました。(59歳・女)

◆大きな力が働いた時、反作用で小さな力(市民)が働く、いまはその時期。これって科学的社会主義?と思うくらいわかりやすい社会構図が見えてくる。ドイツのワイマール憲法を凍結させ、ナチスが出てくる、これはいまの日本に似ている、とっても納得!(18歳・男・学生)

◆両講師の話は、それなりに内容のあるものだったが、自分はなぜこの世界に誇れる平和憲法を改憲せねばならないのかを、いろいろな角度から教えてもらえる会と思って参加したので、少し不満足でした。しかし、質疑応答の内容がなかなか良かった

第二次アーミテージ報告

(「日本への勧告」から)

○「日本は、もっとも効果的な意思決定を可能とするように、国家安全保障の制度と官僚機構をひきつづき強化すべきである。現代の挑戦が日本に求めているのは、外交・安全保障政策を、とりわけ危機の時期にあたって、国内調整と機密情報・情報の安全性を維持しながら、迅速、機敏かつ柔軟に運営する能力をもつことである」

○「憲法について現在日本でおこなわれている議論は、地球および地球規模の安全保障問題への日本の関心の増大を反映するものであり、心強い動きである。この議論は、われわれの統合された能力を制限する、同盟協力にたいする現存の制約を認識している。」

○「一定の条件下で日本軍の海外配備に道を開く法律(それぞれの場合に特別措置法が必要とされる現行制度とは反対に)について現在すすめられている討論も、励まされる動きである」

のですっきりしました。(62歳・男・無職)

◆大変おもしろかった。憲法について、深くいろんな面から見る事ができた。これから、お話の中の問題を入り口に勉強し、行動していきたい。(34歳・女・アルバイト)

◆「戦争に正義はない」本当にそう感じました。小田氏の歯切れの良いことば、実に嬉しいです。そして、こんなにたくさん仲間が集まったこともね。これからもたくさん九条を守るセミナーを開いてください。(63歳・女・主婦)